

腎友さがみはら

腎友会ニュース 第156号

相模原市

発行日: 令和元年12月22日

責任者: 羽田 彌

相模原市南区南台2-8-1-301 TEL 042(748)3773



三島スカイウオーク (吊り橋)
相武台ニーレンクリニック 小久保きよ子様 (会員)

目次

・第68回ふれあい会日帰り旅行報告	2
・臓器移植啓発街頭キャンペーン実施報告	3
・一般市民向け「腎臓病のお話と相談会」中止について	3
・第38回定期総会開催日決定	3
・江口房子さんを偲んで	4
・小林正道さん本村市長表敬訪問	4
・新規入会者紹介	7
・投稿のお願い	7
・活動日誌	8

【第68回ふれあい会日帰り旅行報告】

- ・実施日：令和元年10月20日（日）
- ・行き先：日本最長の吊り橋「三島スカイウォーク」・
世界遺産「葦山の反射炉」・沼津での海鮮丼昼食と買い物
- ・参加者：64名
- ・交通：市福祉バス2台
- ・会費：会員5,000円、非会員6,000円



「三島スカイウォークと沼津港で食事と買い物の旅」に参加して

相模大野内科・腎クリニック 小林 政之

この度、この日帰り旅行の紀行文執筆の大役を仰せつかった小林と申します。よろしくお願いいたします。

去る10月20日に日曜日、表題の通り、日帰りバスツアーが行われました。当日は皆様方の日頃の行いが良い為か、前日までの雨も上がって予定通りに各予定地を出発。約2時間弱（途中で休憩をはさんで）後に最初の寄港地である三島スカイウォークには9時30分過ぎに到着。大吊り橋がその名物の一つであるらしいのだが情けない事に私は高い所が大の苦手の為、吊り橋を半分程度渡ったところで引き返すという何とも不様な事と個人的にはなったが全体的には大きな問題もなく午前10時30分過ぎに当地を出発。

次の沼津港に到着したのは約1時間10分後の11時40分過ぎでした。そこで昼食から買い物という流れとなる。昼食時には同テーブルで警備保障会社の社長さんと意気投合して、社長さんからは御名刺を頂き、私の方も携帯番号を社長さんに教えるなどして交流を深める事が出来た。実はかつて私はガードマンの実務経験が10年弱程ある為、社長さんと特に話が弾んだものだった。

と言うような僕個人の話はおくとして、食事終了後は各々、場外市場巡り（買い物）等の自由行動。その中でふと目にしたのが亀伝説というものである。私の勉強不足の為全く初耳であり、結構好奇心旺盛の僕としては大いに食い付きたい（亀だけに？）ところではあるのだがそれをするとバスの出発時間に間に合わなくなりそうなのである程度のところでスルーしてバスに戻り、全員揃ったところで最後の見学地である葦山の反射炉へ向けて約1時間弱バスに揺られる。葦山での滞在時間が約30分弱であった為、若干あわたましい見学とはなったが14時30分に帰路につく。

途中、足柄パーキングでトイレ・休憩・買い物等のインターバルをとって相模原市内のそれぞれの地に到着。因みに私が降りた相模大野には18時前後に到着。最後に会長さんのあいさつで締めくくった。

今回初めてのバスツアーに参加させて頂き、しかもこの紀行文執筆という大役を依頼されました。昨日今日腎友会に入会した新参者であり下手くそな文章であったとは思いますが皆様方のほんの少しでもお役に立てればと思っております。

最後になりましたが丸大観光バスの運転手さんとバスガイドさん、そして何よりもこの日帰り旅行を立案、企画等をなさっていただいた腎友会の会長様、二ノ宮様、渡部様、小久保様など各役員の皆様方のおかげで私達は楽しい旅行が出来ました事を心から感謝致しますと共にまた次回もツアーに参加させて頂き、さらに許されるならば再び紀行文執筆という大役を仰せつかりたいと考えております。皆様ありがとうございました。

♥臓器移植啓発街頭キャンペーン実施報告

去る10月6日(日)に恒例の臓器移植啓発街頭キャンペーンを小田急線相模大野駅北口ペデストリアンデッキにて行いました。今回は役員12人のほかに役員のお嬢さん、役員のご主人に参加していただき、かつ、今回初めて神奈川県腎友会青年部の4名の方々に応援参加いただき総勢18人で賑やかに行いました。

全腎協指定の啓発リーフレット及びティッシュに加えて10月19日に開催の「さがみはら健康フェスタ2019 腎臓病の話と相談会」の告知チラシを入れたビニール袋を一般通行人に、子どもさんには風船を手渡しました。今年も相変わらず受取りを拒否する人が多かった。

しかし、今回は、18人の内4人は風船ふくらまし役にまわりましたが14人と大勢が配布に立ちかつ数人は、たすき掛けをしており相当目立ちましたし、また、幟旗も2本立て、柱にはポスターを貼り、臓器移植に関する街頭活動を行っていることを訴えることで一定の啓発効果があったと思っています。自己満足かもしれませんが・・・。

配布物は予定の1,200部全てを配布しました。ただ、午後1時に開始し、15時で終了する予定が受け取り拒否する人が多く15時30分になってしまいました。参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。(羽田記)

♥一般市民向け「腎臓病のお話と相談会」中止について

今年は恒例の一般市民向け「腎臓病のお話と相談会」は中止となりました。毎年、さがみはら健康フェスタの中で「腎臓病のお話と相談会」を行って来ていますが、台風19号により津久井地区が甚大は被害を受け犠牲者も出たことに鑑みて市が健康フェスタを中止したことにより「腎臓病のお話と相談会」も中止となった次第です。

♥第38回定期総会開催日程決定

標記の来年の定期総会は令和2年6月14日(日)に開催することに決定しました。昨年までは定期総会は5月の内に開催しておりましたが、来年は6月になりました。

総会の招集案内で欠席の場合は委任状をお願いしておりますが、ある方から、議決を委任するからには議題、その内容を承知しての委任であるべきだが出欠返信・委任状を含む招集案内が届いてから間において議案書が来ているとの意見をいただきました。まったくその通りで招集案内と議案書は一緒に送付すべきと考えました。

については議案書の作成日程の関係から招集案内が今までより少し遅くなる。招集から一定の期間を置かなければならない開催日程が従来より少し遅れるというのです。悪しからずご了承ください。

なお、来年の定期総会でも大変好評のマリンバ演奏を予定しております。奮って総会にご出席くださるようお願いしています。

♥江口房子さんを偲んで

さがみ循環器クリニック 宅田光子



残念！残念！江口さん、とても残念です。

令和元年10月12日（土）江口房子さんが逝去されました。

突然の訃報で信じられませんでした。

江口さんは、相模原市腎友会の役員として、神奈川県腎友会の作品展実行委員会委員として活躍されておりました。

あの日が江口さんとの最後になってしまうとは……。

「あの日」2019年10月6日（日）定例役員会の日でした。江口さんはいつもと変わらぬ様子でした。午後からは、臓器移植啓発キャンペーンのため、役員会終了後、皆で昼食を済ませ、相模大野駅へ移動しました。啓発パンフレット1, 200部と子供さんには風船を配り、15時30分ごろ終了しました。帰りは江口さんと一緒に小田急線町田駅まで行きました。JR町田駅への乗り換えは人通りが多く江口さんは手押し車での移動でしたのでJR町田駅の改札口まで一緒に行きました。「今度会う時まで、気を付けましょうね！お元気でね！」と挨拶を交わして別れました。

江口さん、お世話になりました。江口さんさようなら。
心よりご冥福をお祈りいたします。

合掌

♥ 小林正道さん 本村市長表敬訪問

去る9月18日に会員の小林正道さん（森下記念病院）が本村市長を表敬訪問されました。

小林正道さんは南宋画の私塾に通い絵画を勉強され、仏画を多く描かれてきました。そして平成20年に沖縄戦跡を巡る旅に参加されひめゆり平和祈念資料館、対馬丸記念館、野戦病院跡地などの戦跡を訪問し深い感動を覚え、予め描いて持って行っていた色紙大の観音様の絵を置いてきました。このことは当時の琉球新聞にて報道されました。

その後、本土に疎開する為に乗っていた800人の学童が犠牲になった対馬丸事件に思いを致し慈母観音と子どもの絵を描きました。これを対馬丸記念館に展示して貰おうと思い、このことを実現するには本村市長に市民の善意を対馬丸記念館側に伝えていただくことが早道と小林さんは判断しました。

市長にお願いしたところ快諾、取り次いでいただき、対馬丸記念館側は快く受けていただきました。この市長のお骨折りに対してお礼を申し上げることとお納めする絵を見ていただくという趣旨で市長を訪問しました。写真の向かって左側が小林正道さんで絵の左側の絵がお納めした絵です。

（羽田記）



左側の絵が対馬丸記念館に送る絵（左が小林正道さん）

◎第 68 回ふれあい会日帰り旅行



1号車のみなさん



2号車のみなさん

楽しかったふれあい会日帰り旅行♡♡



◎臓器移植啓発街頭キャンペーン

「在りし日の江口さん(中央)」



♥ 新規入会者紹介

◆ 相模原赤十字病院

澤田 眞智子様

◆ 森下記念病院

大久保 正男様

松本 豊重 様

伊藤 建一 様

佐々木 圭三様

前田 捷士 様

♥ ご寄附 ありがとうございます。

◆ 総合相模更生病院

川神 光雄 様 62円切手20枚、年賀はがき7枚

♥ 投稿のお願い

～「腎友さがみほら」に載せます。～

● 表紙に載せる写真

お住まいの近辺での写真、季節を映し出す作品、旅行先での写真、ご自分の絵などの作品を撮った写真なんでも結構です。カラーでお願いします。

● 文芸作品

川柳、俳句、短歌、エッセイ、透析生活で感じる事などなんでも結構です。

● 旅行記

会員皆さんが経験した楽しい旅行を他の会員にも分け与えてください。透析、海外旅行も結構です。短い文章でも結構です。

● 民話・伝統行事

現在お住いの地域、お生まれになった或いはお育ちになったふるさとの民話・伝統行事を教えてください。

● 何か特技を持った人の紹介

自分を紹介しても結構ですし、他人を紹介していただいても結構です。変人・奇人の紹介でも結構です。

【問合せ先・連絡先】

◆ 各施設の相模原市腎友会役員

◆ 相模原市南区南台2-8-1-301 羽田 彌

TEL&FAX 042-748-3773

Email h.haneda@kbf.biglobe.ne.jp

◆ 活 動 日 誌 ◆

※ 氏名は参加者を示します。順不同です。

- 09 / 22 (日) 腎友さがみほら155号印刷・発行 平野、加賀谷、石亀、宅田、江口、二ノ宮、渡部、小久保、羽田、
- 09 / 22 (日) 臓器移植啓発街頭キャンペーン袋詰め作業 平野、加賀谷、石亀、宅田、江口、二ノ宮、渡部、小久保、羽田、
- 09 / 26 (木) 県腎友会常任理事会 加賀谷
- 10 / 06 (日) 第224回役員会 羽田、平野、加賀谷、石亀、山崎、櫻井、宅田、江口、二ノ宮、渡部、小久保
- 10 / 06 (日) 臓器移植啓発街頭キャンペーン 羽田、平野、加賀谷、石亀、櫻井、山崎、宅田、江口、二ノ宮、渡部、藤本、小久保、大谷さんのご主人、藤本さんの娘さん、県腎友会青年部から4名
- 10 / 20 (日) 第68回ふれあい会日帰り旅行 中島、川神、平野、渡部、小久保、田、山崎、二ノ宮、加賀谷
- 10 / 21 (月) 江口さん葬儀 加賀谷、山崎、二ノ宮、渡部、羽田夫婦、館盛奥さん
- 10 / 27 (日) 県腎友会理事会 加賀谷、渡部
- 11 / 04 (月) NPO 法人れんきょう理事会 加賀谷、羽田
- 11 / 10 (日) 県腎友会理事会 加賀谷、渡部
- 11 / 17 (日) 県腎友会福祉・災害対策委員会 渡部
- 11 / 26 (火) 市民健康づくり会議 渡部
- 11 / 28 (木) 県腎友会常任理事会 加賀谷
- 11 / 30 (土) ほかほかふれあいフェスタ (NPO 法人れんきょう)羽田
- 12 / 01 (日) 第225回役員会 加賀谷、山崎、平野、宅田、渡部、二ノ宮、小久保、羽田
- 12 / 08 (日) 令和元年度障害者週間のつどい (NPO 法人れんきょう) 加賀谷、羽田

以上

編 集 後 記

今年は改元の年でした。即位礼正殿の儀には世界中からたくさんのお客様が来て、式を見守ってくれました。雨の中始まった儀式でしたが、クライマックスには雨が止み、虹がかかった映像を見た時には神話の中の神様の力かと思いました。

天皇陛下と同年のわたしは折々そのお姿を拝見し、「同い年なのによく考えて、自分の考えを淀みなく話せるのはすごいなあ」と思ったものです。

令和二年はオリンピックの年、天皇陛下であらざとも、災害が起こらず、世界が平和で、みんなが幸せであってほしいと願わずにはられません。(二ノ宮記)